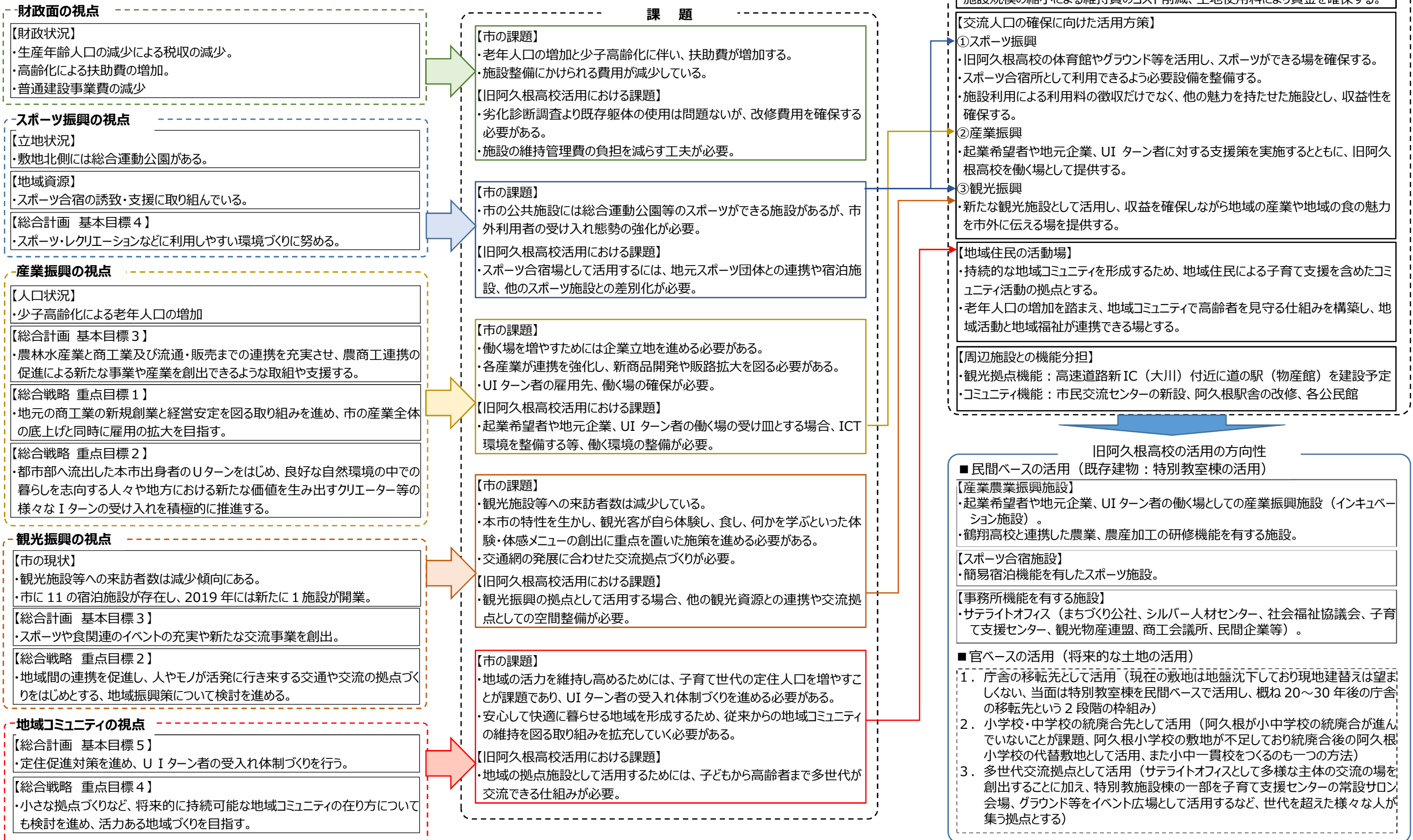


## II章 跡地活用にあたっての阿久根市の課題の抽出

### 1. 現状及び上位・関連計画を踏まえた旧阿久根高校活用の方向性

立地状況や市の現状、上位・関連計画の内容を踏まえ、旧阿久根高校活用に向けたポイントと考えられる活用の方向性を整理する。



## 2. 導入機能の整理

---

活用の方向性を踏まえ、旧阿久根高校の活用にあたり、次のような機能の導入を図る。

### ①産業振興機能

起業希望者や地元企業、UI ターン者に対する働く場としての産業振興施設（インキュベーション施設）を提供するとともに、鶴翔高校と連携した農業、農産加工の研修機能を有する施設を導入する。

#### ○導入設備

- ・コワーキングスペース（机、椅子、電源、Wi-Fi 等）
- ・打合せスペース（貸会議室）

### ②スポーツ合宿機能

市内への合宿で訪れた市外スポーツ団体が利用できる簡易宿泊機能を有したスポーツ施設を整備する。

#### ○導入設備

- ・宿泊スペース（大部屋、個室）
- ・浴室（シャワー室）
- ・簡易炊事場

### ③事務所機能

ICT 環境やセキュリティ設備が整ったサテライトオフィスを整備する。

#### ○導入設備

- ・ICT 環境
- ・個別の鍵や機械警備

## 3. 旧阿久根高校の利活用における建物の制約条件の整理

---

旧阿久根高校を利活用するにあたり、下記の条件のもと取り組む。

- 既存の施設をそのまま使用することを前提とする。
- 管理上必要なこと、安全対策として最低限必要な部分のみ改修する。
- 安全に利用できない部分は、立入制限などを行い、利用しない。
- 各施設の利用時間帯を考慮して避難経路などを設計する。